

神戸市会議長 様

神戸市会に辺野古基地建設についての 意見書採択を求める署名

2018年9月の沖縄県知事選挙の後、12月に政府は辺野古新基地の埋立海域に土砂投入を始め、また2019年2月の県民投票で辺野古埋立ノ一の民意が再び示されたにも関わらず、新たな海域への土砂投入を続けています。

岩屋前防衛大臣は、「沖縄には沖縄の民主主義があるが、国には国の民主主義がある」と発言し、地方自治と民意を無視する姿勢を明らかにしました。私たちは、ここに日本の民主主義の劣化を感じ、それを憂慮せずにはられません。

もし「安全保障が国の専権事項であり、米軍基地が日本の安全のために必要」であるなら、それは沖縄だけの問題ではなく、等しく日本国民全体が自分のこととして考えなければなりません。そうでなければ、この工事強行は沖縄県と県民に対する差別以外の何物でもありません。これは非核神戸方式を持つ神戸市民にとっても、「国の専権事項」では済まされない問題です。

私たちは神戸市会で次の意見書を採択するよう求めます。

1. 地方自治の観点から、国は沖縄県と誠実に対話すること。
2. そのために、辺野古埋め立て工事をいったん中止すること。

名 前	住 所

■ 呼びかけ団体：神戸市への辺野古請願署名実行委員会
電話 080-5631-7699 PCメールアドレス oniyamma24@outlook.jp

■ 署名取り扱い団体名：神戸YWCA平和活動部

■ 署名の送付先：〒657-0064 神戸市灘区山田町3丁目1-1
神戸学生青年センター気付 神戸市への辺野古請願署名実行委員会

*この署名は居住地、年齢、国籍等の制限はありません。*この署名は、この用途のみに使用し他に流用しません。